

自助・共助・公助
を高めるために

君津市は広く、地域によって事情が異なります 自分たちに合った防災について 地域で、仲間で、話し合ってみませんか？

気になる情報を集めてみました



2017年自治会を通して配布
危機管理課へ

ハザードマップの配布

- 洪水ハザードマップ：管理課
- 地震ハザードマップ：建設指導課
- 津波ハザードマップ：危機管理課
- 千葉県防災ポータルサイト
- 「津波浸水予測図」
- 「液状化しやすさマップ・揺れやすさマップ」

知っていますか？
避難所の質の向上を！ 「スフィア基準」
「避難者の健康が維持されること」を目標に内閣府の「避難所運営ガイドライン」があります。
例えば、避難所の寝床を例に挙げると、初期は備蓄の毛布を提供する、応急期（発災から3日目まで）は、エアマットや段ボールなどを床に敷く、復旧期（4日目以降）は、簡易ベッドを確保すること等が期待されます。
東日本大震災後は、海外から多くの支援者が訪れました。我が国の応急・復旧の迅速さに称賛する声があった一方で、避難所の生活環境については、国際的な難民支援基準を下回るという指摘がありました。



自分や家族のタイムラインを作ることで
災害に備える
東京都が推奨

今回の災害を財政的に見ると

財政健全化のために

- ◆職員数を減らし人件費を抑制してきた。
→災害対応に職員数が不足！
- ◆普通建設事業費を抑制するため施設の改修工事を後回しにしてきた
→避難所が雨漏り

台風15号災害対応経費について補正予算(第5号)

民生費 災害救助事業	1千円
災害復旧費 農業施設災害復旧事業	730万0千円
林業施設災害復旧事業	650万0千円
農地災害復旧事業	200万0千円
道路橋梁災害復旧事業	4600万0千円
河川災害復旧事業	900万0千円
公園施設災害復旧事業	7950万0千円
文教施設災害復旧事業	1272万2千円
その他公共施設・公用施設災害復旧事業	1千円
予備費	2億3000万0千円
計	3億9302万4千円
補正予算(第6号)合計	3億7500万3千円

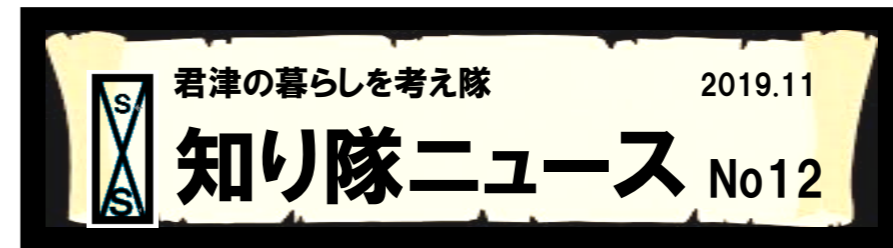
「君津の暮らしを考え隊」(問合せ先:広報 齋藤みどり 54-3449)

Facebook ↓

当会は、暮らしの疑問を出発点に、君津市の財政状況について継続した学習と調査を通じて、君津市の実情を知り、市民が君津市と暮らしのこれからを考えられることを目的としています。

※知り隊ニュースのバックナンバーは市内8公民館にあります。

仲間を
募集中



今回の災害をもとに
みんなで考えよう
災害時の暮らしや備え



9日鉄塔倒壊
(長石在住入江氏提供)



何が起きたのか!

甚大な被害をもたらした台風15号、19号...
「君津市メール配信」から追ってみました(抜粋)。

情報の色分: 避難所関連 停電関連 断水関連 入浴関連 交通関連 その他

9月8日(日)	避難所開設8カ所	※⊕は追加、⊖は閉鎖			
9日(月)	避難勧告小系地区	停電	断水		
10日(火)	特別避難所1ヶ所	停電37700軒	給水 周南~亀山	ブルーシート配布	コミ・バス高速バス一部再開
11日(水)	液体ミルク1ヶ所	充電3ヶ所			内房線君津まで延伸
12日(木)	液体ミルク8ヶ所		給水 君津地区追加		内房線館山まで延伸
13日(金)		充電8ヶ所	給水 市内14ヶ所	入浴 文化ホール	
14日(土)			⊖坂田 ⊕鹿野山D'ル	⊕メディカル・清和・松丘	テントタクシー通常 健康相談2ヶ所
15日(日)	避難所 ⊕松丘・亀山		⊖市バス庫庫・漁業資料館		久留里線代行バス
16日(月)	⊖八重原・松丘・亀山		⊕藤林団地・平山調理場	⊕すえよし・千寿の湯・わかさ	
17日(火)	⊖周南			⊕夢の郷	健康相談閉鎖 災害廃棄物受入
18日(水)				⊕溪泉荘(市原)	⊕久留里スポ広場
19日(木)				⊕東京ベイワガ(木更津)	
20日(金)	⊖周西	⊕消防小系分署・三島神社		⊕亀山温泉ホテル	木更津久留里間再開
21日(土)	停電800軒	⊖消防小系分署・上総・平山・松丘	⊕新君津ベルグリーン ⊖メディカル		り災証明特設会場 被災者支援相談 市議会議員選挙
22日(日)	雨の為5ヶ所開設	秋元小・自然休養村・三島神社・亀山・藤林・ふれあいパ	⊖わかさ・亀山温泉		
23日(月)	全て閉鎖	⊖藤林		⊕亀山温泉	
24日(火)		⊖ふれあいパーク		⊕すえよし・夢の郷	各行政センター通常業務再開
25日(水)		⊖自然休養村・亀山 18:30 復旧		⊖自衛隊の風呂閉鎖	
26日(木)		秋元小・三島神社			
27日(金)				亀山温泉・新君津ベルグリーン・東京ベイワガ	
28日(土)				亀山温泉・新君津ベルグリーン	り災証明等各行政センター特設窓口 弁護士による法律相談・住宅相談
29日(日)				亀山温泉	災害廃棄物受入搬入 ⊕三島神社
30日(月)					専門家による住宅相談
10月1日(火)					
4日(金)					
5日(土)					
6日(日)					
7日(月)					
8日(火)					
9日(水)					
10日(木)					
11日(金)	台風19号 避難所開設11ヶ所				
12日(土)	17ヶ所	停電	断水 ~16日		



9.13市バス庫庫前給水所

会員で集めた声です 困ったことは



停電

- ・通信が途絶えた
- ・高層住宅は停電=断水（井戸水もモーターで揚水）
「断水」地域以外での給水活動が遅かった
- ・オール電化の家はカセットコンロが必要！
- ・風呂がガスでもリモコンが電気で使えない
- ・暑いのに扇風機や冷房が使えない



戦争、自衛隊、キャンプ等、野外活動の経験者は生活面では対応が出来たとも聞きました。

通信

- ・家族等の安否確認ができない
- ・携帯・固定電話、インターネットつながらない
- ・公衆電話（NTT 開放）少ない、慣れていない
- ・ラジオ（電池でOK）
かずさ FM 遅かった
FMNHK 千葉放送が良かった
- ・充電場所が分からない
市役所で 200 人待ち
それも相模原から来た企業からの提供だった



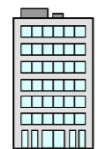
情報が入らない ??

- ・何が起きているのかわからない
遠くの家族から情報提供（携帯電話頼み）
- ・復旧のめどがわからない
- ・支援物資のことは放送が無かった
貰いに行けなかった
- ・開店している店の情報が分からない
SNSで情報交換できるのは一部の人
- ・防災無線が聞こえにくい
→0120-49-4133 通話料無料
→電話使えないから確認できない
放送後 30 分間聞けるが、続けて放送されると上書きされる
- ・メール配信してるというが
携帯繋がらない、充電できない



断水

- ・飲み水
- ・トイレの水
- ・洗面、手洗いなど生活水
- ・停電が復旧したら断水の地域もあった
見込みを知りたかった



家の損壊、倒木

- ・雨漏り
- ・ブルーシートを自分でかけられない
- ・通行できない
- ・片づけが出来ない、進まない



その他

- ・電車も不通。何が使えるのか…
- ・ガソリンスタンドも停電し、市外で給油（行列）
- ・学校も停電、断水で休校。給食センターも停電
開校しても午前授業だった
- ・神社に被害→氏子が減少し直すお金がない
- ・保育園が休園で子どもが預けられなかった
- ・ストレスで母乳が出なくなり液体ミルクで助かった



避難所

- ・避難するにも自身の物を持参
車がある人が前提
- ・避難所に行っても、停電と断水
発電機などが無い所も
雨漏りしている施設もあった
- ・避難所は命と財産を守るところ



どう備える？

自助 全てを行政で出来るわけではない

- ・飲食料を 3 日分は準備する（最近では 7 日分とも）
- ・「自宅避難」のために備蓄品を
- ・非常持ち出し品と備蓄品は別に備える
- ・灯り、カセットコンロ、ラジオ、電池
- ・浴槽に水を溜めておく
- ・ガソリンは半分になったら満タンにする
- ・遠隔地家族からの協力
- ・携帯電話の充電は自前で（車、モバイルバッテリー）
- ・公衆電話は災害時は無料で使えます。
- ・ハザードマップで住んでいる所の危険度を知る
- ・「君津市メール配信」に登録し情報を得る

全員が避難所には入れない
自宅で避難生活する準備も必要



公衆電話

停電でも電話回線を通じて電力の供給を受けているため使えます。災害時は無料です。使い方や設置場所を N T T 東日本 HP で確認しましょう

共助 地域のつながりに助けられた！

- ・ご近所さんとの助け合い
- ・要支援者は民生委員任せでいいの…？
- ・自主防災組織（H31. 2. 12 現在 80 団体）
災害時の対応を事前に確認しておく
- ・自治会
防災の準備
被災時の動き
- ・ボランティアに行くなら
ボランティアセンターが開設してから時間や内容を確認。
飲食、装備、移動は自前。仕事が無くなる時もあるので
してから行く。



車が無い人を助ける
給水、支援物資の受取り
避難所等への移動等

防災の知識、情報、災害への備え
安否や被災の確認も

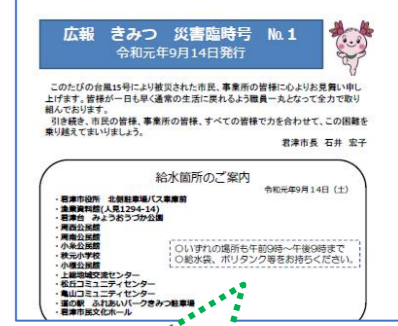
皆さんの周りでは
どんなことが
ありましたか？

公助 市民が出来ないことをきちんと支援して！

- ・情報を全ての人に届ける
何が起きているのか
復旧などの見込み
支援の内容
- ・避難所は必要な設備を！
情報、発電機、水…
- ・支援
停電したら給水活動も即！必要
- ・り災証明等が何に役立つのか伝えて！
- ・災害弱者（高齢者・乳幼児・障がい者・傷病者・外国人…）への支援も！

君津市メール配信は有効な手段だが、全ての人が使えるものではない。希望宅に防災無線の受信機の配布や地域コミュニティで配信できる仕組み作りを

生涯学習交流センターを特別避難所にする、近くの住民は遠くの避難所に行かないといけない。



9/14~27 発行された広報きみつ
災害臨時号
HP に掲載された

避難所に行くか
自宅で避難か